

ワカメ養殖情報第7号(平成29年3月9日)

- 3月9日の定地水温は、野田湾で7.6℃(過去平均差+1.3℃)、船越湾で8.0℃(過去平均差+1.9℃)、広田湾で7.0℃(過去平均差-0.2℃)となっています(図1)。
- 4月上旬の各0海里定点における10m深水温の予測値は7.9~8.1℃であり、平年より1.2~1.5℃高めと予測されました(表1)。
- 異常冷水現象(沿岸域で5℃以下の水温が2週間以上持続)は、3月中は発生する可能性は低いと判定されました。
- 3月8日の県央地区における葉長の測定結果は、211cmでした(図2)。
- 県南部湾内定点の栄養塩濃度は、平年よりも低めですが、特に問題ないレベルとなっています(3/6)。
- 栄養塩や水温の動きに注意し、漁協が提供する栄養塩情報を参考にしてください。

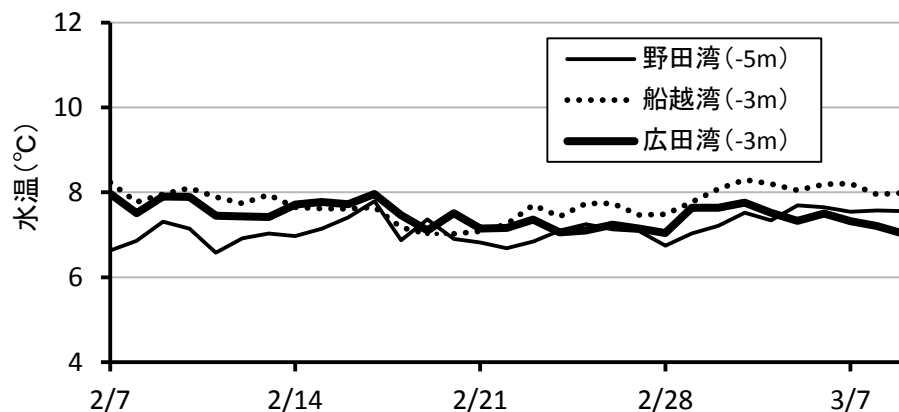


図1 野田湾、船越湾及び広田湾における水温(午前10時)の推移(直近1ヶ月)

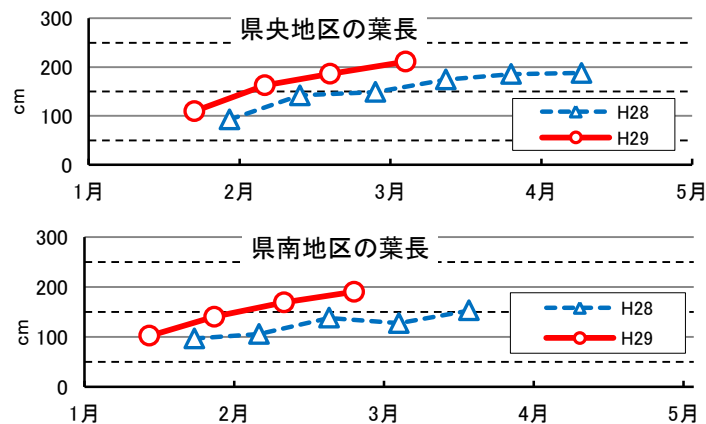


図2 ワカメ葉長の推移

(単位 μg/L)

表1 4月上旬の各0海里定点における10m深水温予測 (単位:℃)

	黒埼	トドヶ埼	尾埼	椿島
予測値	7.9	7.9	8.1	7.9
平年値	6.7	6.4	6.6	6.6
平年値との差	1.2	1.5	1.5	1.3

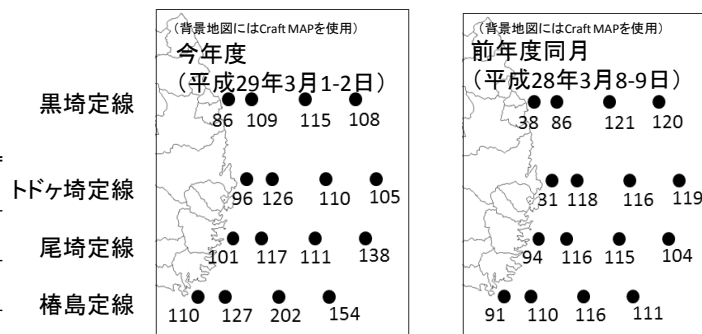


図3 本県沖合における栄養塩の表層分布(0,10,30,50海里地点)

※湾内自動水温観測装置(定地水温観測システム)の設置、水温及び栄養塩供給予測のためのソフトウェア開発、沖合栄養塩の分析は、農林水産省 農林水産技術会議による「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」による成果です。なお、定地水温の値は、午前10時の水温を採用しています。